

平成 29 年度

事業報告書

自 平成 29 年 4 月 1 日
至 平成 30 年 3 月 31 日

公益財団法人下関海洋科学アカデミー

平成 29 年度事業報告書

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

1. 事業概要

当財団は指定管理者として下関市より下関市立しものせき水族館「海響館」の管理運営事業を受託し、自然と人との共存を実感できる観光・レクリエーション・学習施設として、地域社会への貢献に努めるとともに、「市民が誇れる水族館、やさしい水族館」を目指し、環境、生態、生物多様性について教育的配慮のもと感動と楽しさを伴った展示活動を行い、水生生物に係る教育普及活動を行いました。

平成 28 年度に世界で初めて成功したフンボルトペンギンの凍結精子を用いた人工授精は、平成 29 年度は受精精度を高めて成功し、1 羽が孵化成育いたしました。この他に自然繁殖では、2 羽のジェンツーペンギンの繁殖に成功いたしました。

日本鯨類研究協議会の組織づくりと事業活動に積極的に関与する一方、退会した公益社団法人日本動物園水族館協会の種の保存に関する海獣類ペンギン類の血統登録調査にはこれまで通り協力いたしました。

夏季特別企画展「日本上陸 50 周年 はじめてやってきたシーラカンス」ならびに関連企画として海響館サイエンスカフェ「シーラカンスのヒレにはなぜ骨があるのか」、春季特別企画展「食べる！！～生き物たちの食事～」を開催しました。ハロウィンやクリスマス等季節感を盛り込んだイベントや恒例の「海響あーとコンテスト」をはじめ、小学生限定のイベント「海響館をめぐるクイズラリー」や保育園・幼稚園児等の未就学児を対象にしたイベント「かいてみようチャンピオン大会」を開催しました。

一階のイルカプール観覧パネル前で、イルカの発する音を図形に変換してリアルタイムに映像化できる装置を導入した新規イベント「イルカが音で描くデジタルアート“Draw - phin”」を開始しました。

マリワールド海の中道の 4 月リニューアルオープンやマリホ水族館（広島市）の 6 月新規オープン、さらにスペースワールドの閉園に伴う各さよならイベントの影響を被り、平成 29 年度入館者数は 607,615 人（前年度対比 94.5%、目標対比 99.3%）となりました。

海響館サポーターズクラブは 1 万人の会員数を維持することができました。単年度で、ライムサポーター 1,731 名、オレンジサポーター 977 名、ブルーサポーター 5,849 名、レッドサポーター 4 社、ゴールドサポーター 6 名の新規・更新会員を獲得し、賛助会員会費収入は 20,524,600 円（前年度対比入会者：94.8%、賛助会員会費収入：96.0%）、年度末会員数は合計 10,709 名となりました。

2. 事業内容

(1) 生物に関する資料の収集、輸送及び飼育に関する事業

- ① 生物収集は、自家採集ならびに直接購入、自家輸送を積極的に実施し、3 月末時点での飼育数は 568 種 37,881 点です。
- ② フグ目魚類の新たな展示種の導入を積極的に図り、飼育種としてクマサカフグ等 4 種を初搬入し、アオスジモンガラ等合計 3 種を海響館初展示した結果、これまでの取り扱いとは 10 科 224 種となりました。
- ③ 奄美大島周辺海域にてアマミホシゾラフグの採卵を行い孵化飼育実験に取り組んだ結果、孵化後 34 日間の成育に成功しました。
- ④ マンボウの展示を 4 月より再開し、同一個体での飼育展示を継続している他、新たな展示種としてマトウダイ（成魚）について山口県下での収集・蓄養に取り組み、海響館初展示に成功しました。
- ⑤ ニホンアワサンゴやクラゲ類等、刺胞動物の飼育を推進し、アカクラゲの凍結精子による人工授精

に成功しました。

- ⑥ 昨年度に引き続きフンボルトペンギンの凍結精子を用いた人工授精実験を行い、1羽の繁殖に成功しました。この他にも、血統管理の下、繁殖による個体数の確保を行い、ジェンツーペンギン2羽が巣立ちました。
バンドウイルカの人工繁殖の取り組みとして、三重大学大学院との共同で精液凍結保存への取り組みを始めました。
- ⑦ 平成28年の春に生まれたバンドウイルカ2頭は順調に成育中です。
- ⑧ 新たな収集基地として鹿児島県の与論島や志布志湾を候補地として調査をしました。
- ⑨ 他の水族館との連携を深めるとともに、宮島水族館等6園館に対して魚類等の生物交換を実施しました。また、ブリーディングローンにより、バンドウイルカ「クラウン」を横浜・八景島シーパラダイスより太地町立くじら博物館に搬送した他、ジェンツーペンギン4羽を横浜・八景島シーパラダイスに譲渡しました。

(2) 生物の保護及び保全に関する事業

- ① 下関周辺でのウミガメの情報収集及び産卵調査の結果、漂着3件(2種3頭)に対応しました。
- ② 周防大島沖に群生するニホンアワサンゴの生息域外保全に向けての取り組みとして、現地にて採取した本種のプラヌラを用いた飼育実験や骨格標本展示等による啓発活動を実施した他、周防大島町の「なぎさ水族館」との連携の可能性について情報収集しました。
- ③ 瀬戸内海西方海域スナメリ協議会の活動に参加し、スナメリの繁殖に関する研究として飼育下スナメリの性ホルモン濃度の測定等を継続しました。また、水産庁に「スナメリの飼育試験研究進捗状況報告書」を提出した他、スナメリのホルモンに関する共同研究結果について Journal of Reproduction and Development への論文掲載が受理されました。
- ④ チリ国立サンチアゴ・メトロポリタン公園付属動物園のフンボルトペンギン保護プロジェクトに協力した他、世界ペンギンデー 特別イベント ペンギンガイドツアーを実施しました。また、同動物園の活動を紹介したチリのテレビ番組ならびにチリの大学が発行する冊子に協力機関としてしものせき水族館が紹介されました。
- ⑤ 不正輸入された保護生物であるインドホシガメの預かり飼育を前年に引き続き協力しました。
- ⑥ Grant Abel氏(元香港オーシャンパーク)からの要請によりメキシコ政府が行うVaquita CPR(コガシラネズミイルカの保護プロジェクト)に資料提供により協力しました。

(3) 調査研究に関する事業

- ① 飼育中の両生類、魚類、無脊椎動物、海藻類の内、15種について繁殖に組み調査研究を行いました。
- ② 下関周辺に生息する水生生物についての調査を実施し、「山口県日本海海域における海洋生物に関する共同研究の経緯と成果」等について日本魚類学会等で発表しました。
- ③ 鯨類の座礁、混獲等への対応や鯨類に関する調査・研究では、漂着等した死亡鯨類16件(スナメリ12頭、カマイルカ3頭、スジイルカ1頭)に対応し、解剖等により得られたサンプルを所定の研究機関に送付した他、21件の目撃情報として3種及び不明6種(鰭脚類含む)をストランディングデータベースに記載しました。
この他に日本セトロジー研究会で日本海西部のシャチについて発表しました。

- ④ 近代捕鯨史に関わる資料調査を実施しました。
- ⑤ 北京海洋館より胡館長他4名が来関し情報交換を行った他、沖縄美ら海水族館、新江ノ島水族館、オキナワマリンリサーチセンターとの共同研究を継続する等、29年度中は、21件の共同研究を進めた他、20件の研究協力を行いました。
- ⑥ 鯨類飼育園館の健全な運営を目的に連携・協力する新たな組織として設立された日本鯨類研究協議会（JACRE）の活動に積極的に取り組み、JACRE主催の広報セミナーに参加し、第2回トレーニングセミナーでは1題の報告と意見交換会の取りまとめを、水族館研究会では研究成果として4題の口頭発表を行いました。また、鯨類長期飼育・繁殖推進委員会の下関開催に協力し、委員として立川展示部次長が参加しました。
- ⑦ 山口大学、日本大学、大阪府立大学大学院、東京海洋大学大学院、静岡大学大学院、東京工業大学大学院、日本獣医生命科学大学、東海大学、北海道大学、水産大学校、東亜大学、山口県水産研究センター、萩博物館、公益財団法人目黒寄生虫館それぞれと共同研究に取り組んでいる他、長崎大学大学院、瀬戸内海区水産研究所、千葉県立中央博物館分館海の博物館等複数の大学、研究所、博物館との間で研究協力、展示協力、情報交換を行いました。また共著発表としては、日本獣医学会、棘皮動物研究集会等にて5題の発表及び魚類学雑誌1題の投稿論文掲載を行いました。
- ⑧ 第26回ペンギン会議全国大会及び第17回ペンギン飼育技術研究会に参加し、2題の口頭発表を行いました。また、ペンギン会議との連携によるチリ国立サンチアゴ・メトロポリタン公園付属動物園との交流等は継続しています。
- ⑨ 日本魚類学会、日本水産学会をはじめ、日本水棲生物医学研究会、西日本フク研究会等の学会、研究会に参加し、口頭発表（9題）、ポスター発表（2題）を行なうとともに情報交換を行いました。
- ⑩ 立川展示部次長がInternational Marine Animal Trainers' Association（IMATA）サウンディングスの地域レポーターとして取り組んでいます。

(4) 普及啓発に関する事業

- ① 水槽照明の工夫やレイアウト変更等を実施し、見やすくわかりやすい展示を行うとともに、内照式解説パネルのデザインを変更しました。
- ② 前年度に引き続き、テッポウウオのアリを餌とした捕食行動展示の他、卵の中のトラザメの成長の様子や土管の中に潜むウナギ、アクリル面にくっつくコバンザメ等の展示種特有の暮らし方（生き様）を紹介しました。
- ③ ハリセンボン科やカワハギ科等の繁殖を進めた他、展示水槽で産卵ふ化したカブトガニの幼生の展示を行いました。
- ④ フグ目魚類は100種常設展示を継続し、展示コレクションとして世界随一を維持させました。
- ⑤ 地域情報を収集し、話題性のある生物として、山口県産のキアコウやヨリトフグの稚魚、マツバガニ、絶滅危惧種のマサゴハゼやコガタノゲンゴロウ、飼育が極めて難しいマトウダイ等を展示しました。
- ⑥ 参加型展示として「魚のエサやり体験」や「バックヤードであったか磯の観察会」を実施した他、飼育員による給餌解説等を継続しました。また、企画展ではハンズオンの手法を取り入れたコーナーを設けました。
- ⑦ アクアシアターのプレゼンテーションは、仔イルカの育成に配慮しつつ、海産哺乳類の特性や能力等をわかりやすく紹介しました。新たなビヘイビアの開発では、「イルカの動きに反応しアシ

カが行動を起こす」ビヘイビアを発展させ公開しました。

- ⑧ アクティブなペンギンの行動展示である「ペンギン大編隊」のイベントを継続しました。
 - ⑨ 「夜の水族館」では、館内外の照明演出等により、昼との違いを際立たせる一方、期間による内容の差別化も行い、リピーター確保に努めました。
 - ⑩ 企画展は、「日本上陸 50 周年 はじめてやってきたシーラカンス」を7～10月に開催した他、10～11月に「海響あーとコンテスト作品展」、3～5月に「食べる！！～生き物たちの食事～」を開催しました。この他に特別水槽にて小企画展示を5回にわたり実施しました。
 - ⑪ 国立研究開発法人水産研究・教育機構水産大学校と連携し、体験学習の場として実施している「オープンラボ」は、27のテーマをもって開催し、約9千人の参加がありました。
 - ⑫ 総合的な学習への取り組みとして水族館館内の校外学習プログラム12件、バックヤードツアー12件に対応しました。また就労体験型の飼育実習として22名の実習生（大学、専門学校生及び「10年目教員研修」）を受け入れました。教育現場へ赴いての活動は、12件の出前講座を実施した他、各種団体の主催する講演、職業講話等にも対応し、来館意欲の促進を図りました。講師として公益財団法人国際科学振興財団シーラカンス研究所所長、岡田典弘先生を招聘し、海響館サイエンスカフェ「シーラカンスのヒレにはなぜ骨があるのか」を開催しました。進藤魚類展示課主任が山口大学共同獣医学部にて授業科目担当として講義を行いました。更に、鯨類研究室にて鯨類に関する調査研究活動ならびに教育普及活動を実施し、下関鯨類研究室報告第5号を発行した他、鯨の勉強会「鯨塾」を13回開催しました。この他にも各種団体の主催する催事での講義、講演等14件にも対応しました。
 - ⑬ 解説ボランティアの新規募集を行い5名が加入した他、育成として、新規ボランティア研修や飼育員による飼育生物に関する講話（おもしろ話、新着生物の紹介等）や企画展の内容説明会、島根県立しまね海洋館や島根県立古代出雲歴史博物館を訪れての研修会を実施しました。この他にも自主企画活動である海響館キッズフェスタ等が実施されました。
 - ⑭ 公式ホームページは海響館の活動に関する最新情報を発信するツールとして活用し、年間250回の更新を行いました。また、ホームページの訪問者数は70万人を上回り、総ページビュー数は約300万件でした。
 - ⑮ 地方独立行政法人下関市立市民病院と連携をとり、ドルフィンセラピーを継続実施してきましたが、28年度に続き、29年度もイルカの繁殖環境維持のためセラピーの実施を中止しました。
 - ⑯ 干潟の生き物観察会や海響館をめぐるクイズラリー等の生き物に係る普及啓発活動を実施しました。
 - ⑰ 協賛イベントとして2017防災フェア、長府企業フェアに対応した他、下関サイエンスフェスティバルやいきものAZ presents「第一回ヒレアシ甲子園」等に参加・協力しました。
- (5) 下関市の観光レクリエーション事業の振興に関する事業
- ① 旅行エージェント等へ企画旅行、斡旋団体旅行等のコース及び企画提案を行いました。
 - ② 近隣観光施設と提携した観光客誘致、モアしものせき委員会による共同パンフレットの作成等を行い、旅行エージェントや近隣宿泊施設ならびに観光関係団体への営業活動を行いました。
 - ③ 2017VISIT JAPAN 韓国市場説明会・商談会や2017中国地方インバウンドフォーラムに参加した他、諸外国からの施設視察に対応しました。
 - ④ 広報宣伝事業
 - i. 西日本を中心に主たる旅行エージェントを計画的に訪問した。更に首都圏の大手旅行エージェントの企画統括部門へのセールス活動を行いました。

- ii. テレビ宣伝については、ゴールデンウィーク、夏期、春期において山口・福岡・広島、合計 12 局のテレビ局で CM 放映を行った他、パブリシティ広報宣伝による広告掲載としてテレビ 14 番組へ出稿しました。ラジオ宣伝については、下関市内の FM ラジオ局においてオリジナル番組「海響館まるごと情報局」を制作し年間を通じて PR を行った他、同番組のインターネットラジオでの配信が開始されました。
また、NHKテレビ番組「所さん！大変ですよ」ではペンギン村温帯ゾーンのフンボルトペンギン特別保護区を中心にした取材を受けました。
 - iii. 新聞、雑誌、タウン誌、情報誌等には、ニュースリリースの発信のみならず、積極的な情報提供を広く行い、パブリシティによる広報活動を行いました。
 - iv. 市内に設置している広告看板により海響館の PR を行いました。
 - v. 福岡天神線高速バス車両 2 台に全面広告を施した他、市内路線バスでの車内放送による宣伝活動も行いました。
 - vi. 地域協賛広告、市内の PR 活動として維新・海峡ウォーク、しものせき海峡まつり、海峡花火大会等への協賛を行いました。
 - vii. 観光 PR イベントに参加し、観光誘致活動を行いました。
 - viii. 下関市をはじめ、近隣各種団体が主催するイベントにペンギン村 PR キャラクターの着ぐるみを貸出し、イベントを盛り上げるとともにペンギン村の PR を行い、他団体との連携した広報宣伝活動を行いました。
 - ix. オフィシャルホームページにて、年間を通じ最新情報を発信した他、ビジネスアカウントによるフェイスブックでの情報発信も行いました。
 - x. 広報・報道資料として 60 件を発信し、テレビ 109 番組、ラジオ 6 番組、新聞 62 回等の取材を受け、海響館情報がマスコミに取り上げられました。
- ⑤ 観光資源の開発及び観光事業関係団体等との連携
- i. モアしものせき委員会(海峡メッセ・海響館・唐戸市場・カモンワーフ・はい！からっと横丁)による共同セールスや雑誌、新聞広告、イベントを実施した。また、はい！からっと横丁との連携による、観覧車との「バリューチケット」、海峡ドラマシッフ、九州鉄道記念館との連携による「関門遊遊チケット」、美祢市、長門市との連携による、秋芳洞、金子みすゞ記念館との「トライアングルチケット」及び、開館以来提携している海峡ゆめタワーとの「ダブルチケット」の販売も継続して行いました。
 - ii. 山口県観光スポーツ文化政策課との連携により「平成 29 年度観光客満足度調査」を行いました。
 - iii. 秋吉台サファリランド、周南市徳山動物園、ときわ公園、やまぐちフラワーランドとの連携事業として「県内 5 施設連携スタンプラリー」を継続実施しました。
 - iv. 2017 年しものせき観光キャンペーンに協力しました。
 - v. 下関市が主催するイルミネーション水族館に協力しました。
 - vi. 下関の特色ある水産物であるフグ・ウニ・クジラに関する下関ブランドを含む物産商品を海響館売店においても積極的に陳列、販売を行った。また、下関くじら食文化を守る会の会員として加盟継続しました。
 - vii. イルカが音で描くデジタルアート” Draw-phin”を実施し、広報宣伝のツールとして活用しました。

(6) 下関市立しものせき水族館の事業に関連する収益事業

- ① ミュージアムショップを運営し、オリジナルグッズ等の商品開発を行いました。
- ② レストランの運営は平成28年度に引続き株式会社ブランドゥに業務委託しています。

平成29年度 貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	33,783,729	33,948,900	△ 165,171
普通預金	295,829,075	389,653,743	△ 93,824,668
郵便振替専用口座	8,514	324,600	△ 316,086
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
売掛金	0	0	0
未収金	50,244,988	54,685,757	△ 4,440,769
たな卸資産	692,332	1,219,346	△ 527,014
前払金	15,636	65,854	△ 50,218
前払費用	2,235	0	2,235
仮払金	0	0	0
流動資産合計	430,576,509	529,898,200	△ 99,321,691
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	49,000,000	49,000,000	0
基本財産引当預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	149,000,000	149,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	41,815,430	38,249,284	3,566,146
役員退職慰労引当資産	25,155,000	23,530,000	1,625,000
特定資産合計	66,970,430	61,779,284	5,191,146
(3) その他固定資産			
什器備品	31,273,312	33,023,902	△ 1,750,590
減価償却累計額	△ 19,154,478	△ 27,931,725	8,777,247
電話加入権	1,512,000	1,512,000	0
その他固定資産合計	13,630,834	6,604,177	7,026,657
固定資産合計	229,601,264	217,383,461	12,217,803
資産合計	660,177,773	747,281,661	△ 87,103,888
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	18,317,177	21,349,377	△ 3,032,200
未払金	193,833,455	274,799,122	△ 80,965,667
未払法人税等	4,050,600	6,260,800	△ 2,210,200
未払消費税等	5,269,140	6,499,905	△ 1,230,765
預り金	3,178,650	5,311,854	△ 2,133,204
仮受金	19,738,255	33,546,475	△ 13,808,220
流動負債合計	244,387,277	347,767,533	△ 103,380,256
2. 固定負債			
退職給付引当金	41,815,430	38,249,284	3,566,146
役員退職慰労引当金	25,155,000	23,530,000	1,625,000
固定負債合計	66,970,430	61,779,284	5,191,146
負債合計	311,357,707	409,546,817	△ 98,189,110
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	348,820,066	337,734,844	11,085,222
(うち基本財産への充当額)	(149,000,000)	(149,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	348,820,066	337,734,844	11,085,222
負債及び正味財産合計	660,177,773	747,281,661	△ 87,103,888

平成29年度 貸借対照表内訳表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金	7,390,018	26,241,572	152,139		33,783,729
普通預金	96,918,843	173,716,350	25,193,882		295,829,075
郵便振替専用口座	8,514	0	0		8,514
定期預金	0	50,000,000	0		50,000,000
売掛金	0	0	0		0
未収金	16,444,790	530,794	33,269,404		50,244,988
たな卸資産	0	692,332	0		692,332
前払金	15,636	0	0		15,636
前払費用	0	0	2,235		2,235
仮払金	0	0	0		0
流動資産合計	120,777,801	251,181,048	58,617,660	0	430,576,509
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	49,000,000	0	0		49,000,000
基本財産引当預金	100,000,000	0	0		100,000,000
基本財産合計	149,000,000	0	0	0	149,000,000
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	36,379,424	0	5,436,006		41,815,430
役員退職慰労引当資産	15,093,000	3,773,250	6,288,750		25,155,000
特定資産合計	51,472,424	3,773,250	11,724,756	0	66,970,430
(3) その他固定資産					
什器備品	0	31,273,312	0		31,273,312
減価償却累計額	0	△ 19,154,478	0		△ 19,154,478
電話加入権	226,800	151,200	1,134,000		1,512,000
その他固定資産合計	226,800	12,270,034	1,134,000	0	13,630,834
固定資産合計	200,699,224	16,043,284	12,858,756	0	229,601,264
資産合計	321,477,025	267,224,332	71,476,416	0	660,177,773
II 負債の部					
1. 流動負債					
買掛金	0	18,317,177	0		18,317,177
未払金	97,868,731	41,967,633	53,997,091		193,833,455
未払法人税等	0	4,050,600	0		4,050,600
未払消費税等	0	650,995	4,618,145		5,269,140
預り金	3,170,815	5,411	2,424		3,178,650
仮受金	19,738,255	0	0		19,738,255
流動負債合計	120,777,801	64,991,816	58,617,660	0	244,387,277
2. 固定負債					
退職給付引当金	36,379,424	0	5,436,006		41,815,430
役員退職慰労引当金	15,093,000	3,773,250	6,288,750		25,155,000
固定負債合計	51,472,424	3,773,250	11,724,756	0	66,970,430
負債合計	172,250,225	68,765,066	70,342,416	0	311,357,707
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産	0	0	0		0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
2. 一般正味財産	149,226,800	198,459,266	1,134,000		348,820,066
(うち基本財産への充当額)	(149,000,000)	(0)	(0)		(149,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
正味財産合計	149,226,800	198,459,266	1,134,000	0	348,820,066
負債及び正味財産合計	321,477,025	267,224,332	71,476,416	0	660,177,773

平成29年度 貸借対照表(公益目的事業会計)

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	7,390,018	4,989,443	2,400,575
普通預金	96,918,843	191,117,658	△ 94,198,815
郵便振替専用口座	8,514	324,600	△ 316,086
定期預金	0	0	0
売掛金	0	0	0
未収金	16,444,790	19,692,261	△ 3,247,471
たな卸資産	0	0	0
前払金	15,636	65,854	△ 50,218
前払費用	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	120,777,801	216,189,816	△ 95,412,015
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	49,000,000	49,000,000	0
基本財産引当預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	149,000,000	149,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	36,379,424	31,746,906	4,632,518
役員退職慰労引当資産	15,093,000	14,118,000	975,000
特定資産合計	51,472,424	45,864,906	5,607,518
(3) その他固定資産			
什器備品	0	0	0
減価償却累計額	0	0	0
電話加入権	226,800	226,800	0
その他固定資産合計	226,800	226,800	0
固定資産合計	200,699,224	195,091,706	5,607,518
資産合計	321,477,025	411,281,522	△ 89,804,497
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	0	0	0
未払金	97,868,731	177,340,447	△ 79,471,716
未払法人税等	0	0	0
未払消費税等	0	0	0
預り金	3,170,815	5,302,894	△ 2,132,079
仮受金	19,738,255	33,546,475	△ 13,808,220
流動負債合計	120,777,801	216,189,816	△ 95,412,015
2. 固定負債			
退職給付引当金	36,379,424	31,746,906	4,632,518
役員退職慰労引当金	15,093,000	14,118,000	975,000
固定負債合計	51,472,424	45,864,906	5,607,518
負債合計	172,250,225	262,054,722	△ 89,804,497
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	149,226,800	149,226,800	0
(うち基本財産への充当額)	(149,000,000)	(149,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	149,226,800	149,226,800	0
負債及び正味財産合計	321,477,025	411,281,522	△ 89,804,497

平成29年度 貸借対照表(収益事業等会計)

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	26,241,572	28,811,971	△ 2,570,399
普通預金	173,716,350	172,664,549	1,051,801
郵便振替専用口座	0	0	0
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
売掛金	0	0	0
未収金	530,794	608,978	△ 78,184
たな卸資産	692,332	1,219,346	△ 527,014
前払金	0	0	0
前払費用	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	251,181,048	253,304,844	△ 2,123,796
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	0	0
基本財産引当預金	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	0	0
役員退職慰労引当資産	3,773,250	3,529,500	243,750
特定資産合計	3,773,250	3,529,500	243,750
(3) その他固定資産			
什器備品	31,273,312	33,023,902	△ 1,750,590
減価償却累計額	△ 19,154,478	△ 27,931,725	8,777,247
電話加入権	151,200	151,200	0
その他固定資産合計	12,270,034	5,243,377	7,026,657
固定資産合計	16,043,284	8,772,877	7,270,407
資産合計	267,224,332	262,077,721	5,146,611
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	18,317,177	21,349,377	△ 3,032,200
未払金	41,967,633	41,967,319	314
未払法人税等	4,050,600	6,260,800	△ 2,210,200
未払消費税等	650,995	1,591,270	△ 940,275
預り金	5,411	5,411	0
仮受金	0	0	0
流動負債合計	64,991,816	71,174,177	△ 6,182,361
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
役員退職慰労引当金	3,773,250	3,529,500	243,750
固定負債合計	3,773,250	3,529,500	243,750
負債合計	68,765,066	74,703,677	△ 5,938,611
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	198,459,266	187,374,044	11,085,222
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	198,459,266	187,374,044	11,085,222
負債及び正味財産合計	267,224,332	262,077,721	5,146,611

平成29年度 貸借対照表(法人会計)

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	152,139	147,486	4,653
普通預金	25,193,882	25,871,536	△ 677,654
郵便振替専用口座	0	0	0
定期預金	0	0	0
売掛金	0	0	0
未収金	33,269,404	34,384,518	△ 1,115,114
たな卸資産	0	0	0
前払金	0	0	0
前払費用	2,235	0	2,235
仮払金	0	0	0
流動資産合計	58,617,660	60,403,540	△ 1,785,880
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	0	0
基本財産引当預金	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	5,436,006	6,502,378	△ 1,066,372
役員退職慰労引当資産	6,288,750	5,882,500	406,250
特定資産合計	11,724,756	12,384,878	△ 660,122
(3) その他固定資産			
什器備品	0	0	0
減価償却累計額	0	0	0
電話加入権	1,134,000	1,134,000	0
その他固定資産合計	1,134,000	1,134,000	0
固定資産合計	12,858,756	13,518,878	△ 660,122
資産合計	71,476,416	73,922,418	△ 2,446,002
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	0	0	0
未払金	53,997,091	55,491,356	△ 1,494,265
未払法人税等	0	0	0
未払消費税等	4,618,145	4,908,635	△ 290,490
預り金	2,424	3,549	△ 1,125
仮受金	0	0	0
流動負債合計	58,617,660	60,403,540	△ 1,785,880
2. 固定負債			
退職給付引当金	5,436,006	6,502,378	△ 1,066,372
役員退職慰労引当金	6,288,750	5,882,500	406,250
固定負債合計	11,724,756	12,384,878	△ 660,122
負債合計	70,342,416	72,788,418	△ 2,446,002
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	1,134,000	1,134,000	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,134,000	1,134,000	0
負債及び正味財産合計	71,476,416	73,922,418	△ 2,446,002

平成29年度 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	65,000	65,000	0
② 受取会費			
賛助会員受取会費	20,524,600	21,388,900	△ 864,300
③ 事業収益			
管理受託事業収益	825,852,593	808,793,046	17,059,547
館内販売事業収益	227,198,411	239,066,955	△ 11,868,544
レストラン事業収益	1,800,000	1,850,000	△ 50,000
写真販売事業収益	2,017,969	2,194,727	△ 176,758
自動販売機等事業収益	18,607,059	19,810,795	△ 1,203,736
④ 受取補助金等			
受取民間補助金	0	11,150,000	△ 11,150,000
⑤ 雑収益			
受取利息	33,000	84,046	△ 51,046
雑収益	3,120,169	3,508,176	△ 388,007
経常収益計	1,099,218,801	1,107,911,645	△ 8,692,844
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	11,280,000	11,280,000	0
給料	92,605,907	91,722,724	883,183
職員手当	68,044,134	73,850,429	△ 5,806,295
退職給付費用	6,390,946	2,425,313	3,965,633
役員退職慰労金	1,218,750	1,218,750	0
福利厚生費	29,096,098	29,789,946	△ 693,848
臨時職員賃金	28,030,910	27,932,580	98,330
会議費	102,270	87,784	14,486
旅費交通費	4,985,010	3,632,870	1,352,140
通信運搬費	1,089,724	1,169,905	△ 80,181
減価償却費	1,998,903	1,547,625	451,278
消耗什器備品費	5,537,738	3,994,020	1,543,718
消耗品費	31,388,337	30,804,622	583,715
水族購入費	4,688,831	4,667,749	21,082
展示資料購入費	9,328	6,996	2,332
飼料購入費	31,042,732	33,580,929	△ 2,538,197
原材料費	446,299	447,542	△ 1,243
修繕費	24,207,010	29,117,081	△ 4,910,071
印刷製本費	3,845,610	3,761,694	83,916
燃料費	908,232	912,133	△ 3,901
光熱水料費	179,912,828	162,101,953	17,810,875
賃借料	14,677,238	15,109,943	△ 432,705
保険料	1,148,880	1,143,330	5,550
諸謝金	0	0	0
手数料	1,464,752	1,446,502	18,250
広報宣伝費	0	0	0
租税公課	5,432,763	6,368,430	△ 935,667
支払負担金	504,999	511,499	△ 6,500
委託費	193,585,495	192,135,572	1,449,923
期首商品棚卸高	1,219,346	814,119	405,227
館内販売仕入費	150,807,371	159,749,229	△ 8,941,858
期末商品棚卸高	△ 692,332	△ 1,219,346	527,014
雑費	43,405	36,459	6,946

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
② 管理費			
役員報酬	4,064,400	4,024,800	39,600
給料	14,724,860	16,179,524	△ 1,454,664
職員手当	12,162,625	14,371,546	△ 2,208,921
退職給付費用	0	2,503,979	△ 2,503,979
役員退職慰労金	406,250	406,250	0
福利厚生費	4,897,258	5,523,585	△ 626,327
臨時職員賃金	4,249,101	4,041,388	207,713
会議費	672,106	721,491	△ 49,385
旅費交通費	4,006,663	3,843,742	162,921
交際費	0	10,000	△ 10,000
通信運搬費	1,256,616	1,193,779	62,837
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	2,016,360	1,117,800	898,560
消耗品費	4,259,855	3,582,685	677,170
原材料費	5,903	9,847	△ 3,944
修繕費	717,158	1,469,808	△ 752,650
印刷製本費	779,554	550,054	229,500
燃料費	193,485	129,655	63,830
光熱水料費	9,345,516	8,592,983	752,533
賃借料	4,678,995	4,475,326	203,669
保険料	667,031	525,388	141,643
諸謝金	14,934	66,821	△ 51,887
手数料	11,204,839	13,224,480	△ 2,019,641
広報宣伝費	6,260,673	5,958,042	302,631
租税公課	18,505,927	18,337,975	167,952
支払負担金	1,344,671	1,625,793	△ 281,122
委託費	82,626,685	87,659,638	△ 5,032,953
雑費	0	0	0
経常費用計	1,084,082,979	1,090,294,761	△ 6,211,782
評価損益等調整前当期経常増減額	15,135,822	17,616,884	△ 2,481,062
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	15,135,822	17,616,884	△ 2,481,062
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益			
什器備品売却益	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0
② 固定資産受贈益			
投資有価証券受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産売却損			
什器備品売却損	0	0	0
電話加入権売却損	0	0	0
② 固定資産減損損失			
投資有価証券減損損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	15,135,822	17,616,884	△ 2,481,062
法人税、住民税及び事業税	4,050,600	6,260,800	△ 2,210,200
当期一般正味財産増減額	11,085,222	11,356,084	△ 270,862
一般正味財産期首残高	337,734,844	326,378,760	11,356,084
一般正味財産期末残高	348,820,066	337,734,844	11,085,222
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	348,820,066	337,734,844	11,085,222

平成29年度 正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	水族館事業	売店等事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	65,000	0	0		65,000
② 受取会費					
賛助会員受取会費	20,524,600	0	0		20,524,600
③ 事業収益					
管理受託事業収益	670,079,390	0	155,773,203		825,852,593
館内販売事業収益	0	227,198,411	0		227,198,411
レストラン事業収益	0	1,800,000	0		1,800,000
写真販売事業収益	0	2,017,969	0		2,017,969
自動販売機等事業収益	0	18,607,059	0		18,607,059
④ 受取補助金等					
受取民間補助金	0	0	0		0
⑤ 雑収益					
受取利息	0	33,000	0		33,000
雑収益	59,573	3,041,738	18,858		3,120,169
経常収益計	690,728,563	252,698,177	155,792,061	0	1,099,218,801
(2) 経常費用					
① 事業費					
役員報酬	9,060,000	2,220,000			11,280,000
給料	90,628,507	1,977,400			92,605,907
職員手当	65,453,708	2,590,426			68,044,134
退職給付費用	6,390,946	0			6,390,946
役員退職慰労金	975,000	243,750			1,218,750
福利厚生費	26,979,958	2,116,140			29,096,098
臨時職員賃金	19,238,083	8,792,827			28,030,910
会議費	0	102,270			102,270
旅費交通費	4,927,530	57,480			4,985,010
通信運搬費	942,635	147,089			1,089,724
減価償却費	0	1,998,903			1,998,903
消耗什器備品費	5,537,738	0			5,537,738
消耗品費	27,681,984	3,706,353			31,388,337
水族購入費	4,688,831	0			4,688,831
展示資料購入費	9,328	0			9,328
飼料購入費	31,042,732	0			31,042,732
原材料費	446,299	0			446,299
修繕費	24,207,010	0			24,207,010
印刷製本費	3,845,610	0			3,845,610
燃料費	908,232	0			908,232
光熱水料費	176,783,795	3,129,033			179,912,828
賃借料	4,034,962	10,642,276			14,677,238
保険料	1,148,880	0			1,148,880
諸謝金	0	0			0
手数料	1,441,748	23,004			1,464,752
広報宣伝費	0	0			0
租税公課	0	5,432,763			5,432,763
支払負担金	0	504,999			504,999
委託費	191,012,357	2,573,138			193,585,495
期首商品棚卸高	0	1,219,346			1,219,346
館内販売仕入費	0	150,807,371			150,807,371
期末商品棚卸高	0	△ 692,332			△ 692,332
雑費	0	43,405			43,405

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	水族館事業	売店等事業			
② 管理費					
役員報酬			4,064,400		4,064,400
給料			14,724,860		14,724,860
職員手当			12,162,625		12,162,625
退職給付費用			0		0
役員退職慰労金			406,250		406,250
福利厚生費			4,897,258		4,897,258
臨時職員賃金			4,249,101		4,249,101
会議費			672,106		672,106
旅費交通費			4,006,663		4,006,663
交際費			0		0
通信運搬費			1,256,616		1,256,616
減価償却費			0		0
消耗什器備品費			2,016,360		2,016,360
消耗品費			4,259,855		4,259,855
原材料費			5,903		5,903
修繕費			717,158		717,158
印刷製本費			779,554		779,554
燃料費			193,485		193,485
光熱水料費			9,345,516		9,345,516
賃借料			4,678,995		4,678,995
保険料			667,031		667,031
諸謝金			14,934		14,934
手数料			11,204,839		11,204,839
広報宣伝費			6,260,673		6,260,673
租税公課			18,505,927		18,505,927
支払負担金			1,344,671		1,344,671
委託費			82,626,685		82,626,685
雑費			0		0
経常費用計	697,385,873	197,635,641	189,061,465	0	1,084,082,979
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,657,310	55,062,536	△ 33,269,404	0	15,135,822
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 6,657,310	55,062,536	△ 33,269,404	0	15,135,822
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
① 固定資産売却益					
什器備品売却益	0	0	0		0
電話加入権売却益	0	0	0		0
② 固定資産受贈益					
投資有価証券受贈益	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
① 固定資産売却損					
什器備品売却損	0	0	0		0
電話加入権売却損	0	0	0		0
② 固定資産減損損失					
投資有価証券減損損失	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	6,657,310	△ 39,926,714	33,269,404		0
税引前当期一般正味財産増減額	0	15,135,822	0	0	15,135,822
法人税、住民税及び事業税	0	4,050,600	0		4,050,600
当期一般正味財産増減額	0	11,085,222	0	0	11,085,222
一般正味財産期首残高	149,226,800	187,374,044	1,134,000		337,734,844
一般正味財産期末残高	149,226,800	198,459,266	1,134,000	0	348,820,066
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	149,226,800	198,459,266	1,134,000	0	348,820,066

平成29年度 正味財産増減計算書(公益目的事業会計)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科目	予 算 額				決 算 額 (b)	差 異 (a) - (b)	前年度決算額 (c)	増 減 (b) - (c)
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計 (a)				
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 基本財産運用益								
基本財産受取利息	80,000			80,000	65,000	15,000	65,000	0
② 受取会費								
賛助会員受取会費	23,000,000			23,000,000	20,524,600	2,475,400	21,388,900	△ 864,300
③ 事業収益								
管理受託事業収益	732,580,505		△ 23,313,960	709,266,545	670,079,390	39,187,155	643,031,248	27,048,142
④ 受取補助金等								
受取民間補助金	0			0	0	0	11,150,000	△ 11,150,000
⑤ 雑収益								
受取利息	0			0	0	0	50,654	△ 50,654
雑収益	0			0	59,573	△ 59,573	964,261	△ 904,688
経常収益計	755,660,505	0	△ 23,313,960	732,346,545	690,728,563	41,617,982	676,650,063	14,078,500
(2) 経常費用								
① 事業費								
役員報酬	9,060,000			9,060,000	9,060,000	0	9,060,000	0
給料	103,538,700		△ 6,280,096	97,258,604	90,628,507	6,630,097	88,200,724	2,427,783
職員手当	80,710,750		△ 9,117,876	71,592,874	65,453,708	6,139,166	70,234,036	△ 4,780,328
退職給付費用	5,273,070		1,117,876	6,390,946	6,390,946	0	2,425,313	3,965,633
役員退職慰労金	975,600			975,600	975,600	600	975,000	0
福利厚生費	33,417,750		△ 4,000,000	29,417,750	26,979,958	2,437,792	27,339,451	△ 359,493
臨時職員賃金	38,439,750		△ 14,699,070	23,740,680	19,238,083	4,502,597	20,501,747	△ 1,263,664
旅費交通費	5,732,000			5,732,000	4,927,530	804,470	3,632,870	1,294,660
通信運搬費	1,242,830			1,242,830	942,635	300,195	1,015,115	△ 72,480
消耗什器備品費	5,627,000			5,627,000	5,537,738	89,262	3,779,532	1,758,206
消耗品費	28,177,500		△ 213,748	27,963,752	27,681,984	281,768	27,069,870	612,114
水族購入費	4,717,000			4,717,000	4,688,831	28,169	4,667,749	21,082
展示資料購入費	108,000			108,000	9,328	98,672	6,996	2,332
飼料購入費	30,000,000		1,042,732	31,042,732	31,042,732	0	33,580,929	△ 2,538,197
原材料費	533,150			533,150	446,299	86,851	447,542	△ 1,243
修繕費	30,890,650		△ 3,431,908	27,458,742	24,207,010	3,251,732	29,117,081	△ 4,910,071
印刷製本費	6,696,000			6,696,000	3,845,610	2,850,390	3,656,394	189,216
燃料費	1,597,900			1,597,900	908,232	689,668	912,133	△ 3,901
光熱水料費	196,847,600		△ 11,615,988	185,231,612	176,783,795	8,447,817	159,429,674	17,354,121
賃借料	4,762,750			4,762,750	4,034,962	727,788	4,130,374	△ 95,412
保険料	1,196,000			1,196,000	1,148,880	47,120	1,143,330	5,550
諸謝金	0			0	0	0	0	0
手数料	1,228,000		213,748	1,441,748	1,441,748	0	1,424,470	17,278
租税公課	0			0	0	0	0	0
委託費	168,238,650		23,670,370	191,909,020	191,012,357	896,663	189,056,310	1,956,047
雑費	0			0	0	0	0	0
経常費用計	759,010,650	0	△ 23,313,960	735,696,690	697,385,873	38,310,817	681,806,640	15,579,233
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,350,145	0	0	△ 3,350,145	△ 6,657,310	3,307,165	△ 5,156,577	△ 1,500,733
評価損益等計	0			0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,350,145	0	0	△ 3,350,145	△ 6,657,310	3,307,165	△ 5,156,577	△ 1,500,733
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 固定資産売却益								
什器備品売却益	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0			0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益								
投資有価証券受贈益	0			0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
① 固定資産売却損								
什器備品売却損	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0			0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失								
投資有価証券減損損失	0			0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	3,350,145			3,350,145	6,657,310	△ 3,307,165	5,156,577	1,500,733
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0			0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	150,512,000			150,512,000	149,226,800	1,285,200	149,226,800	0
一般正味財産期末残高	150,512,000	0	0	150,512,000	149,226,800	1,285,200	149,226,800	0
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	150,512,000	0	0	150,512,000	149,226,800	1,285,200	149,226,800	0

平成29年度 正味財産増減計算書(収益事業等会計)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科目	予 算 額				決 算 額 (b)	差 異 (a) - (b)	前年度決算額 (c)	増 減 (b) - (c)
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計 (a)				
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 事業収益								
館内販売事業収益	254,048,000			254,048,000	227,198,411	26,849,589	239,066,955	△ 11,868,544
レストラン事業収益	1,800,000			1,800,000	1,800,000	0	1,850,000	△ 50,000
写真販売事業収益	2,612,000			2,612,000	2,017,969	594,031	2,194,727	△ 176,758
自動販売機等事業収益	20,973,000			20,973,000	18,607,059	2,365,941	19,810,795	△ 1,203,736
② 雑収益								
受取利息	40,000			40,000	33,000	7,000	33,392	△ 392
雑収益	2,972,000			2,972,000	3,041,738	△ 69,738	2,543,852	497,886
経常収益計	282,445,000	0	0	282,445,000	252,698,177	29,746,823	265,499,721	△ 12,801,544
(2) 経常費用								
① 事業費								
役員報酬	2,220,000			2,220,000	2,220,000	0	2,220,000	0
給料	3,705,000			3,705,000	1,977,400	1,727,600	3,522,000	△ 1,544,600
職員手当	5,290,200			5,290,200	2,590,426	2,699,774	3,616,393	△ 1,025,967
退職給付費用	110,000			110,000	0	110,000	0	0
役員退職慰労金	243,900			243,900	243,750	150	243,750	0
福利厚生費	3,155,650			3,155,650	2,116,140	1,039,510	2,450,495	△ 334,355
臨時職員賃金	15,308,000			15,308,000	8,792,827	6,515,173	7,430,833	1,361,994
会議費	240,000			240,000	102,270	137,730	87,784	14,486
旅費交通費	208,000			208,000	57,480	150,520	0	57,480
通信運搬費	200,000			200,000	147,089	52,911	154,790	△ 7,701
減価償却費	2,343,958			2,343,958	1,998,903	345,055	1,547,625	451,278
消耗什器備品費	519,000			519,000	0	519,000	214,488	△ 214,488
消耗品費	7,566,000			7,566,000	3,706,353	3,859,647	3,734,752	△ 28,399
原材料費	0			0	0	0	0	0
修繕費	52,000			52,000	0	52,000	0	0
印刷製本費	152,000			152,000	0	152,000	105,300	△ 105,300
燃料費	0			0	0	0	0	0
光熱水料費	3,399,000			3,399,000	3,129,033	269,967	2,672,279	456,754
賃借料	11,817,000			11,817,000	10,642,276	1,174,724	10,979,569	△ 337,293
保険料	0			0	0	0	0	0
諸謝金	0			0	0	0	0	0
手数料	51,000			51,000	23,004	27,996	22,032	972
広報宣伝費	0			0	0	0	0	0
租税公課	6,099,000		△ 616,600	5,482,400	5,432,763	49,637	6,368,430	△ 935,667
支払負担金	836,000			836,000	504,999	331,001	511,499	△ 6,500
委託費	3,406,000			3,406,000	2,573,138	832,862	3,079,262	△ 506,124
期首商品棚卸高	2,230,493			2,230,493	1,219,346	1,011,147	814,119	405,227
館内販売仕入費	164,816,000			164,816,000	150,807,371	14,008,629	159,749,229	△ 8,941,858
期末商品棚卸高	△ 2,230,493			△ 2,230,493	△ 692,332	△ 1,538,161	△ 1,219,346	527,014
雑費	100,000			100,000	43,405	56,595	36,459	6,946
経常費用計	231,837,708	0	△ 616,600	231,221,108	197,635,641	33,585,467	208,341,742	△ 10,706,101
評価損益等調整前当期経常増減額	50,607,292	0	616,600	51,223,892	55,062,536	△ 3,838,644	57,157,979	△ 2,095,443
評価損益等計	0			0	0	0	0	0
当期経常増減額	50,607,292	0	616,600	51,223,892	55,062,536	△ 3,838,644	57,157,979	△ 2,095,443
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 固定資産売却益								
什器備品売却益	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0			0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益								
投資有価証券受贈益	0			0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
① 固定資産売却損								
什器備品売却損	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0			0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失								
投資有価証券減損損失	0			0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	△ 39,943,250			△ 39,943,250	△ 39,926,714	△ 16,536	△ 39,541,095	△ 385,619
税引前当期一般正味財産増減額	10,664,042	0	616,600	11,280,642	15,135,822	△ 3,855,180	17,616,884	△ 2,481,062
法人税、住民税及び事業税	3,434,000		616,600	4,050,600	4,050,600	0	6,260,800	△ 2,210,200
当期一般正味財産増減額	7,230,042	0	0	7,230,042	11,085,222	△ 3,855,180	11,356,084	△ 270,862
一般正味財産期首残高	169,400,954			169,400,954	187,374,044	△ 17,973,090	176,017,960	11,356,084
一般正味財産期末残高	176,630,996	0	0	176,630,996	198,459,266	△ 21,828,270	187,374,044	11,085,222
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	176,630,996	0	0	176,630,996	198,459,266	△ 21,828,270	187,374,044	11,085,222

平成29年度 正味財産増減計算書(法人会計)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科目	予 算 額				決 算 額 (b)	差 異 (a) - (b)	前年度決算額 (c)	増 減 (b) - (c)
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計 (a)				
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 事業収益								
管理受託事業収益	151,060,495		23,313,960	174,374,455	155,773,203	18,601,252	165,761,798	△ 9,988,595
② 雑収益								
受取利息	0			0	0	0	0	0
雑収益	0			0	18,858	△ 18,858	63	18,795
経常収益計	151,060,495	0	23,313,960	174,374,455	155,792,061	18,582,394	165,761,861	△ 9,969,800
(2) 経常費用								
① 管理費								
役員報酬	4,316,000			4,316,000	4,064,400	251,600	4,024,800	39,600
給料	15,471,300			15,471,300	14,724,860	746,440	16,179,524	△ 1,454,664
職員手当	14,728,050		△ 818,851	13,909,199	12,162,625	1,746,574	14,371,546	△ 2,208,921
退職給付費用	787,930			787,930	0	787,930	2,503,979	△ 2,503,979
役員退職慰労金	406,500			406,500	406,250	250	406,250	0
福利厚生費	5,543,600			5,543,600	4,897,258	646,342	5,523,585	△ 626,327
臨時職員賃金	3,430,250		818,851	4,249,101	4,249,101	0	4,041,388	207,713
会議費	816,000			816,000	672,106	143,894	721,491	△ 49,385
旅費交通費	5,740,000			5,740,000	4,006,663	1,733,337	3,843,742	162,921
交際費	100,000			100,000	0	100,000	10,000	△ 10,000
通信運搬費	2,107,170			2,107,170	1,256,616	850,554	1,193,779	62,837
消耗什器備品費	3,549,000			3,549,000	2,016,360	1,532,640	1,117,800	898,560
消耗品費	5,727,500		△ 699,643	5,027,857	4,259,855	768,002	3,582,685	677,170
原材料費	10,850			10,850	5,903	4,947	9,847	△ 3,944
修繕費	2,842,350			2,842,350	717,158	2,125,192	1,469,808	△ 752,650
印刷製本費	1,477,000			1,477,000	779,554	697,446	550,054	229,500
燃料費	319,100			319,100	193,485	125,615	129,655	63,830
光熱水料費	10,360,400			10,360,400	9,345,516	1,014,884	8,592,983	752,533
賃借料	4,773,250			4,773,250	4,678,995	94,255	4,475,326	203,669
保険料	525,000		181,970	706,970	667,031	39,939	525,388	141,643
諸謝金	15,000			15,000	14,934	66	66,821	△ 51,887
手数料	11,902,000			11,902,000	11,204,839	697,161	13,224,480	△ 2,019,641
広報宣伝費	5,743,000		517,673	6,260,673	6,260,673	0	5,958,042	302,631
租税公課	22,971,000			22,971,000	18,505,927	4,465,073	18,337,975	167,952
支払負担金	2,229,000			2,229,000	1,344,671	884,329	1,625,793	△ 281,122
委託費	61,662,350		23,313,960	84,976,310	82,626,685	2,349,625	87,659,638	△ 5,032,953
雑費	100,000			100,000	0	100,000	0	0
経常費用計	187,653,600	0	23,313,960	210,967,560	189,061,465	21,906,095	200,146,379	△ 11,084,914
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 36,593,105	0	0	△ 36,593,105	△ 33,269,404	△ 3,323,701	△ 34,384,518	1,115,114
評価損益等計	0			0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 36,593,105	0	0	△ 36,593,105	△ 33,269,404	△ 3,323,701	△ 34,384,518	1,115,114
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 固定資産売却益								
什器備品売却益	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0			0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益								
投資有価証券受贈益	0			0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
① 固定資産売却損								
什器備品売却損	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0			0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失								
投資有価証券減損損失	0			0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	36,593,105			36,593,105	33,269,404	3,323,701	34,384,518	△ 1,115,114
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0			0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0			0	1,134,000	△ 1,134,000	1,134,000	0
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	1,134,000	△ 1,134,000	1,134,000	0
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	1,134,000	△ 1,134,000	1,134,000	0